

# 信楽高原鐵道 第一大戸川橋梁



## 国鉄が威信をかけて建設した 我が国初のプレストレスト・コンクリート鉄道橋梁

第一大戸川橋梁は、貴生川と信楽を結ぶ信楽高原鐵道（旧国鉄信楽線）に架かる、橋長31m、単線仕様の単桁橋です。

旧橋が昭和28（1953）年8月の豪雨により流失したため、国鉄が戦前の鐵道省時代から蓄積したコンクリート技術の粋を集め、昭和29（1954）年に建設した、わが国初の本格的なポストテンション式プレストレスト・コンクリート橋です。今なお高い品質を保つ優れたコンクリート構造物として価値が高く、また、工事の克明な記録を残すなど、戦後のコンクリート研究の発展にも寄与しています。橋梁の近くには、建設後の経年劣化の検証を可能とする試供体が設置されています。

今も建設当時の状態を良好に維持しながら、現役の鐵道橋梁として地域の交通を支えています。

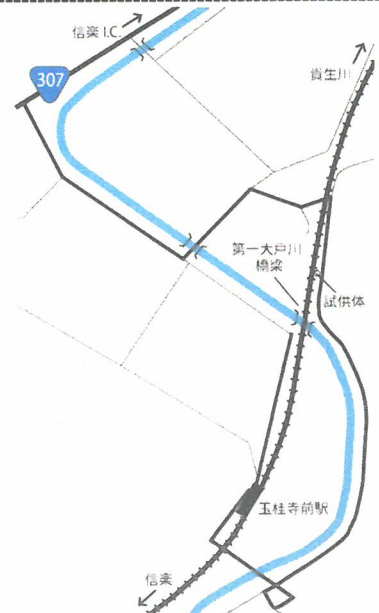
※見学される方は、安全のため、線路付近には立ち入らないようお願いします。

### お問い合わせ

甲賀市教育委員会事務局 歴史文化財課  
〒528-8502 滋賀県甲賀市水口町水口 6053 番地  
電話番号:0748-69-2250/Fax:0748-69-2293

### 重要文化財指定へ！！

第一大戸川橋梁は、令和3年5月21日に開催された国の文化審議会の答申を受け、官報告示を経て、国の重要文化財になる予定です。



### 交通アクセス

電車:信楽高原鐵道「玉桂寺前駅」下車、徒歩約3分  
※駐車場はございませんので、信楽高原鐵道をご利用ください